

よく遊び じっくり学び 正しく選ぶ 子



緑小だより

9月号

令和5年8月31日(木)

茅ヶ崎市立緑が浜小学校
校長 菅野 康一

【すべての人が幸せに・・・】

おかえりなさい、緑が浜小学校へ！

41日間の夏休みが終わりました。保護者の皆様、また気を引き締めて、子どもたちをお預かりいたします。

“8月31日、学校にみんな元気に戻ってきてくれることを、心より楽しみにしています。『心にもエコ』な夏休みを、たっぷりとお過ごしください。”と7月20日に話をしましたが、どんな夏休みだったのでしょうか？

私としては、“新しいお友だちも含めて、全校のみなさんに” **おかえりなさい！(ようこそ!)**”と言えることが何より、一番嬉しいことです。



8月6日(日)に推進協のミニ縁日・映画会が、久しぶりに行われました。こちら“**おかえりなさい!**”です。当日は猛暑の中、準備から関わっていただいた皆様、本当にありがとうございました。モール下の様子はコロナ前の賑わいが戻ってきた今年の

夏を象徴していました。映画会は、雨による2回の中断を経て、残念ながら途中で中止となりましたが、開校から地域の皆様に脈々と受け継いできていただいた歴史に心から感謝申し上げます。“**コロナ禍からの復興とは元通りにすることではない**”・・・今私たちが、今いる人たちで、今できる最善のことをしていく。夏休み中の研修会で学んだ素敵な言葉です。少しずつの“**おかえりなさい**”を集めて、運動会も創り上げていきたいと思えます。



こちらは、今年度の「平和についてポスターコンテスト」で茅ヶ崎市議会議長賞に入賞した6年生の作品です。

“**すべての人が幸せ**”になるには、今私たちが、今いる人たちで、今できる最善のことをしていくこと。悲しみが溜まる『**心のコップ**』に水がたまり過ぎないように、『**心のエコ**』を大事に夏休み明けを過ごしていきましょう。